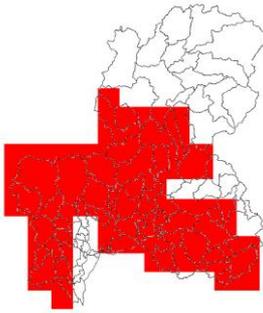


エビネ	<i>Calanthe discolor</i> Lindl. var. <i>discolor</i>	絶滅危惧Ⅱ類
(環境省:準絶滅危惧)		ラン科
選定理由	園芸目的の採取圧がある。	<p>写真(山崎玲子)</p>  
形態の特徴	高さは30-50cm。葉は長楕円形で数枚ある。多数の花が穂状に付く。花弁の色は変異に富む。唇弁は3裂して、側裂片は左右に開出する。中裂片は2裂し、隆起線は3本ある。偽球茎は球形で繋がる。花期は4-7月。	
生態的特徴	山地の樹林下に見られる。	
分布状況	北海道、本州、九州、四国、沖縄に分布する。岐阜県では美濃地方と飛騨地方南部に分布する。	
減少要因	園芸目的の採取による。	
保全対策	採取の禁止。分布情報を公表しないことが望ましい。	
特記事項		
参考文献		

文責:山崎玲子